

2020年 自転車盗難発生状況

【出典 警察統計(暫定値)】

自転車盗			
年齢層	施錠あり	施錠なし	合計
10代	17	56	73
20代	13	28	41
30代	8	15	23
40代	8	11	19
50代	2	9	11
60代以上	6	10	16
合計	54	129	183

自転車盗発生場所	件数
その他の住宅	21
一戸建住宅等	33
住宅・道路上以外	19
中高層(4階建以上)住宅	26
駐車(輪)場	61
道路上	23
合計	183

街頭犯罪には、ひったくり、路上強盗、車上・部品ねらい、自動車・オートバイ・自転車盗がありますが、市内で最も多いのは「自転車盗」です。自転車盗は、街頭犯罪全体の半数以上を占めており、特に駅前付近で発生しやすいことから、犯罪の防止対策委員会では、駅前の駐輪場に路面標示などを行い、啓発を行っています。

注目!

また、左表より、10・20代の人が被害に遭う傾向にあり、その人の約半数以上は鍵をかけずに被害に遭っています。鍵をかけることで被害に遭いにくくなりますので、自転車を離れる時は、必ず鍵をかけましょう。

街頭犯罪の自転車盗難を防ごう!

▼問合せ 市民協働課



「SCマンスリーまつばら」は、世界基準の安心・安全なまちづくりセーフコミュニティについて知っていただくための連載です。

一戸一灯運動にご協力をお願いします

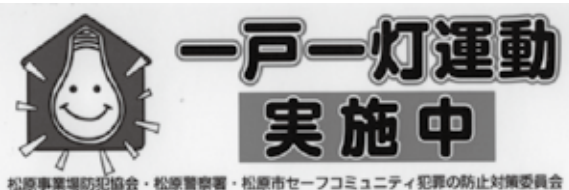
犯罪の防止対策委員会は、犯罪の起こりにくい環境をつくるため、夜間に各家庭の門灯や玄関灯を点灯して住宅街の暗がりをなくす「一戸一灯運動」を進めています。また、門灯を点灯することは、防犯意識が高いことを犯人に示す目的も兼ねています。

一戸一灯運動は、特に子ども・女性への声掛け事案が発生している地域をデータから検証し、委員会の中で、啓発する地域を検討しています。

そのデータを基に、モデル地域を決め、昨年11月27日に一戸一灯運動の啓発活動を行いました。

点灯時間は、「就寝まで」や「夜通し」など、皆さんの出来る範囲で結構です。地域が一体となって防犯に取り組むことで、効果はより大きなものとなります。

また、一戸一灯運動ステッカーを市民協働課で配布していますので、郵便受けなど見えやすいところに貼るなど、ご協力をよろしくお願いします。



【出典 警察統計】

子どもの声掛けなどの発生件数					
	2016	2017	2018	2019	2020(暫定)
松原市	45	14	18	16	14
昼間	38	10	13	14	11
夜間	7	4	5	2	3

女性の声掛けなどの発生件数					
	2016	2017	2018	2019	2020(暫定)
松原市	34	11	16	18	14
昼間	10	4	7	5	6
夜間	24	7	9	13	8